

「朝読のすすめ」

研究情報図書課 石丸 聖也

朝の読書への取組はどうだろうか。朝の貴重な10分間、ずっと本の世界に入っていける人は、気持ちよく1日のスタートが切れている人にちがいない。朝の読書活動は、「みんなでやる」「毎日やる」「好きな本でよい」「ただ読むだけ」を4原則とした自由な読書活動を基本としている。1988年に千葉県の二人の高校教師の提唱で始められ、全国に広がったらしい。朝から余裕が持てる、気持ちが落ち着く、集中力が向上する、わずかな時間でも毎日続けることで読書が好きになる、読解力などの学力向上につながる等、さまざまな効用も挙げられている。本校でも、平成16年度(2004年)から始めて20年が経つ。この伝統ある朝の読書に、ぜひ積極的に取り組んでもらいたい。

私は、図書館の雰囲気が好きだ。本に囲まれ、大いなる何かに包まれるようなあの感じ。どことなく重厚で落ち着きがあって、独特の匂いなんかもしたりする。とにかく、本のある風景が好きなのだ。特に、学生時代、大学の図書館は印象深かった。キャンパスごとに図書館があったが、本部キャンパスにある中央図書館は別格で圧倒的だった。地下の書庫なんかもあり、先人の知恵に触れられたという錯覚に浸れる、心地のよい、まさにアカデミックな空間だった。今、思い返せばもっと別な場所にも行って遊んでおけばよかったという気持ちもするが、一番よく通い、一番過ごした場所、それが図書館だった。

そんな、何の面白みもない真面目な学生だった私は、通学路沿いにあった古本屋や神田神保町の古本屋街にも足繁く通った。読みたかった本との出会いは、どこかにいるはずの運命の人に会えた感動?に似ていた。本が「ここよ」と語りかけてくるのだ。やはり、何事にも足は使うべきだとつくづく思う。今は、インターネットで注文すれば、ほとんどのものは手に入る。しかし、探していた本に出会うまでのその過程が至上の喜びなのだ。昨今、やかましいタイパ(タイムパフォーマンス)やコスパ(コストパフォーマンス)という言葉とは、逆行する生き方かもしれない。でも、無駄になるかもしれないが、その時間やお金を費やすことで得られるかけがえのないものが確かにある。本とのご縁が、私の人生を豊かなものにしてきている。

かく言う私を、みなさんは、どれだけ本を読んでいるだろうかと想像しているかもしれない。しかし、実際は、偉そうに言えるほど読んでないのだ。子どものころから活字は苦手だった。母親が根気よく読み聞かせてくれたおかげで、お話し面白さは知っていた程度。小中高の時も、読もうとするが、大抵の本は数ページで眠くなって内容が頭に入ってこないほど、読書が苦手だった。長く分厚い本を読破した記憶がない。高校を卒業してから、やっと本との本気の付き合いが始まったような気がする。それでも、読むよりも集める方に時間をかけていた。読んでおけと言われた本を集めるだけで、読まないままの、いわゆる「積ん読」状態の本がいかに多かったことか。親からは、「どうせでも狭い家が、読みもせん本でつぶれてしまう。」と言われる始末。それは、今でもあまり変わらないかもしれない。まあ、本との付き合い方も千差万別、十人十色。本と未永く付き合い続けることが何より大切なのだと自己弁護しつつ、收拾が付かないのでこの辺で筆を置く。

本校の図書館は、自慢の図書館だ。ぜひ足を運んで、朝読で読みたい本を見つけて欲しい。

前期 8.4 冊 後期 6.3 冊 全体 7.3 冊

上記の数字は、昨年度 1 年間の貸出冊数の平均です。何と前期生・後期生共に、目標達成！
後期生が目標を達成するのは、初めてだと思います。素晴らしい！

今年度も、**図書館の貸出冊数の目標は、6 冊以上**です。そして、家庭読書も含めた**全体の読書冊数は、17 冊以上**。ぜひ、目標達成に向けて、頑張りましょう！

図書館通信『みなみ』では、毎月、図書館からのお知らせや図書委員オスメの本を紹介していきます。今回は、本の貸出しについてお知らせします。

☆図書館の貸出し・利用について☆

☆利用時間 開校日の昼休み・放課後 5 時まで
(コピー機の使用も、昼休みと放課後 5 時までです。)
(コピーは、1 枚 10 円です。カラーコピーはできません。)
(両面コピーはできますが、20 円かかります。)

☆貸出し冊数 一人 3 冊まで ☆貸出し期間 1 週間
☆延長手続き 本に図書カードを添えて、カウンターで延長を申し出てください。

※ 今年度から、体操服や部活のユニフォームでも、図書館に入ることができるようになりました。
ただ、体操服等についている土や砂は、よく落としてから図書館に入室してください。

～お知らせ～

- お待たせしました！『Newton』の払い下げを行います。2023 年 5 月から 2024 年 4 月までの『Newton』12 冊です。欲しい人は、5 月 13 日までに、赤松まで連絡してください。後日、希望者でジャンケン大会を行います。(無料です。)
- 先日は、本の購入希望を出していただき、ありがとうございました。
要望していただいた全ての本を購入することはできませんが、6 月には図書館に並ぶ予定です。
どんな本が入るかは、6 月の図書館通信でお知らせしますので、楽しみにしてください。
- 今年度の貸出しを開始してから、まもなく 1 か月が経ちます。
本を延滞している人は、至急返却してください。
まもなく、延滞者リストを作成します。

